

概要資料

プログラムの概要

看護師特定行為研修は、保健師助産師看護師法第 37 条の 2 第 2 項第 1 号に規定する特定行為及び同項第 4 号に規定する特定行為研修に関する省令に基づいた看護師の養成を目的としています。

1. 在宅・慢性期領域パッケージ (316 時間)

在宅・慢性期領域において、療養が長期にわたる、もしくは最期まで自宅または施設等で療養する患者に柔軟な対応が可能な気管カニューレの交換、胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換、褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去、脱水症状に対する輸液による補正に関する知識・技術・技能を修得する。

2. 外科術後病棟管理領域パッケージ (381.5 時間)

外科の術後管理において、経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整など、頻繁に行われる一連の医行為を、いわゆる包括的指示により担うことができる呼吸管理（気道管理含む）、循環動態・疼痛・栄養・代謝管理、疼痛管理、感染管理、ドレーン管理・抜去、CV 抜去・PICC 挿入、創部管理（洗浄・抜糸・抜鉤）に関する知識・技術・技能を修得する。

3. 救急領域パッケージ (333.5 時間)

迅速な対応が求められる 2 次又は 3 次救急医療の現場において、頻繁に行われる処置が必要な患者を想定し、初期治療として、ライン・気道確保と集中的な治療行為（呼吸・循環管理、鎮静など）である呼吸器（気道確保・人工呼吸療法に係るもの）、動脈血液ガス分析、栄養及び水分管理に係る薬剤投与、精神及び神経症状に係る薬剤投与関連の知識・技術・技能を修得する。

4. 精神・栄養ケアモデル (294.5 時間)

身体所見等から病態を判断し、持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整、脱水症状に対する輸液による補正、抗けいれん剤・抗精神病薬・抗不安薬の臨時的投与に関する知識・技術・技能を修得する。

5. 術中麻酔管理領域パッケージ (327 時間)

術中麻酔管理における、経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整、侵襲的陽圧換気の設定の変更、人工呼吸器からの離脱、直接動脈血穿刺法による採血、橈骨動脈ラインの確保、脱水症状に対する輸液による補正、硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整、持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整に関する知識・技術・技能を修得する。

6. 外科系基本領域パッケージ (350.5 時間)

外科系領域における、中心静脈カテーテルの抜去、褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去、創部ドレーンの抜去、直接動脈穿刺法による採血、脱水症状に対する輸液による補正、感染徴候がある者に対する薬剤の臨時的投与、硬膜外カテーテルによる鎮静剤の投与及び投与量の調整に関する知識・技術・技能を修得する。